

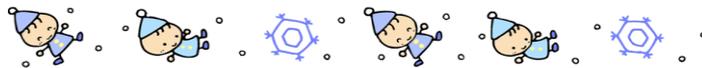
12月師走

学校だより



金明小学校 学校だより 12月号 令和2年12月17日発行

〇もうすぐ冬休み…



例年よりも遅く、本格的な冬の寒波が到来し、白い雪が舞う空模様になってきました。保護者の皆様、地域の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。今年の漢字には「密」が選ばれ、残すところ今年もあと2週間となり、令和2年が終わろうとしています。今年は、新型コロナウイルスに始まり、臨時休校、そして熱中症、熊の出没、そしてまた新型コロナウイルスの第3波と、心配の絶えない1年でした。例年当たり前として行っていた、いろいろな教育活動も予定通り実施することはできませんでしたが、「密」を避けて工夫して実施してまいりました。この年末は、新型コロナウイルス感染防止対策を継続して取り組み、また風邪やインフルエンザ等にも気を付け、子どもたちと元気に今年の締めくくりをしたいと思っています。この1年を無事終えることができるのも、保護者や地域の皆様のご理解とご協力、ご支援のおかげです。本当にありがとうございました。

年が明ければ、新しい1年、令和3年のスタートです。子ども達も1つ上の目標を立て、その目標に向かって精一杯の努力をする姿に期待しています。

〇思いやりの心と人権週間(12月4日～10日)

12月4日金曜のお昼休みに体育館で、企画委員会による「笑顔集会」を開きました。全校児童に自分のいいところや仲間のいいところを見つけ、互いに思いやる心で前向きに頑張ることができる金明っ子になろうと呼びかけました。

また、全校児童一人一人の笑顔の写真と相手の立場に立って自分ができることや頑張っていることを「わたしの人権宣言」としてカードに書き、そのカードに自分自身とクラスの友達からと隣のクラスの友達から「あなたの素敵などころ」を書いてもらった付箋を貼った「笑顔カード」を職員室前廊下に掲示しました。友達が困っているときには、やさしくしてあげられる人になってほしいです。



〇「熊よけ鈴」の回収のお知らせと「見守り」のお礼

10月19日に児童1人に1つずつ配布した「熊よけ鈴」を加賀市より出されていた「ツキノワグマ緊急警報」の解除に伴い、回収させていただきます。保護者や地域の皆様には、児童の登下校の送迎や見守りにご協力いただき、大変ありがとうございました。回収した「熊よけ鈴」は、学校で保管いたします。